

第 50 回 通常 総会 開催

— 新 会 長 に 前 田 馨 氏 —

当協会第 50 回通常総会が去る 5 月 21 日、大友横浜植物防疫所長、堀田東京支所長のご臨席を得て、KKR ホテル東京において開催された。奥村会長があいさつ(後掲)を行った後、議長に就任して審議が行われた結果、上程された各議案はすべて原案通り承認された。

第 1 号議案『平成 29 年度業務報告、収支決算報告及び監査報告』では、(1)東京港における輸入貨物の取扱数量は 216 万トン(検査・重量ベース)、前年度比 109.8%と増加した。本船貨物では、果実の主力であるバナナが前年比 11.4%の大幅増。かんきつ類は G F 26.7%、オレンジ 20.5%、レモン 83.3%とそれぞれ大きく増加した。パイナップルは 3.1%の増加、キーウイフルーツも 3.9%増加した。一方、コンテナ貨物は 7,887 本増加し、837 百本だった。引き続き乾草牧草の輸入が好調で、スーダンヘイ 695 本、アルファルファ 310 本、フェスクヘイ 265 本とそれぞれ増加し、乾草草全体としては 1,817 本の大幅増加となった。コンテナ詰野菜類は秋の台風と低温、降雪の影響で 1,602 本の増加であった。特に国産葉茎菜類の不足で、キャベツ 1,076 本、ハクサイ 338 本、レタス 329 本、ナガネギ 215 本とそれぞれ大きく増加した。果実は全体で 75 本の増加となった。かんきつ類は G F 225 本、オレンジ 152 本、レモン 149 本とそれぞれ減少した。アボカドは 257 本、キーウイフルーツは 145 本増加した。穀類・豆類ではコメ 882 本、モルト 434 本、ダイズ 1,375 本とそれぞれ増加し、全体で 2,969 本増加した。(2)輸出入用木材こん包材消毒証明件数は前年から 16 件減少し 3,127 件だった。(3)輸入植物検疫規定の第 4 次改訂(28 年 11 月施行)については、引き続き HP や植検だより等で周知に努め、円滑に施行されるよう協力した。(4)10 月から運用開始された第 6 次 N A C C S の総合運転試験に積極的に参加し、植物防疫所、通関業者との情報交換に努めた。(5)マイマイガ不在証明事業については、検査・証明書の発行実績は無かった。(6)賦課金、立会料の 20%減額請求を続けており、平成 29 年度の賦課金等収入は 16,550 万円、前年度比 9.0%増で、年度収支は約 1,680 万円の赤字見込みに対し、1,980 万円の黒字となった。(7)職員の資質向上と、業務への的確な対応のため、職員を各種研修会、説明会等に積極的に参加させた。(8)広報活動では、「東京植検だより」の発行や植物防疫所、全植検協の機関誌などを配布したほか、新しい検疫情報、現場情報をホームページにより広く関係者に提供した。ま

た、各地からの数多くの質問、相談などにも適切に対応したほか、必要に応じて関係者との打ち合わせ等を行い、円滑、的確、かつ安全な検疫業務の推進に努めた。(9)関係当局及び諸団体との連絡・協調を図り、また農水省植物防疫課も参加する「植物検疫関係団体連絡会」に参加し検疫現場の状況報告、問題点提起とともに、検疫情報の早期入手に努めた。

— など本年度の主要事項と収支状況について報告が行われ、続いて宮尾監事から適正かつ正確であった旨の監査報告があった後、本案は異議無く承認された。

第 2 号議案『平成 30 年度事業計画(案)及び収支予算(案)』については、(1)新年度の事業計画として、円滑な受検業務や広報活動など従来からの基本事業を引き続き推進すること、賦課金等の 20%減額請求を継続すること、見直される輸入植物検疫制度の随時の改訂に対し、的確に対応すること、各業務を基本に忠実に実行すること、本年 9 月に開催する当協会創立 50 周年式典及び記念事業を着実に実施することがあげられ(2)収支予算については賦課金等の減額請求を継続することで、2,330 万円の赤字とする新年度予算が提案され、共に異議無く承認された。

第 3 号議案『任期満了に伴う役員改選』では、まず理事 17 名、監事 2 名が選出された後、臨時理事会において、会長に前田馨氏が新たに選任され、副会長には河野和夫、加島雅彦両氏、専務理事には川口嘉久氏が留任した。その後、前田新会長からあいさつがあった(後掲)。

最後に、大友横浜植物防疫所長から植物検疫を巡る最近の状況などを交えたあいさつ(後掲)があり、第 50 回通常総会は滞りなく終了した。(佐藤 勉)

奥村会長あいさつ

本日は、会員の皆様方にはお忙しい中を当総会にご出席頂きまして誠に有り難うございます。

ご来賓として横浜植物防疫所大友所長、東京支所堀田支所長には、ご多用中にもかかわらずご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

この一年間、円滑に業務を遂行することができました。これもひとえに会員各位のご協力と植物防疫所ご当局のご指導の賜物と大変厚くお礼申し上げます。

本日は、すでにご案内の通り、(1)平成 29 年度業務報告、収支決算報告、監査報告、(2)平成 30 年度事業計画(案)

及び収支予算(案)、並びに(3)任期満了に伴う役員改選、の3点についてご審議頂くこととしております。

さて、平成 29 年度の当協会の貨物の取扱い状況は、後ほど詳しく説明がありますが、近年に比べると、大変多く取扱いができた状況となりました。

具体的には、当協会の扱いの主力でありますコンテナ貨物が 10%ほど増加しております。一昨年度の後半からのヘイの増加や、国産野菜の不作に伴う、野菜の輸入が急増したことが原因ではないかと分析しております。この結果、29 年度の扱いコンテナ本数はこれまでで最も多い本数となり、8 万本を超えました。この間は、植物防疫所検査官、当協会職員とも多忙を極めたと聞いておりますが、皆様方のご尽力によりまして、大きな事故もなく、円滑・迅速に対応できたと考えております。

コンテナ貨物が増えたことにより、当協会全体の貨物の取扱数量は前年度を大きく上回り、賦課金・立会料の収入も同様に大きく増えました。一方、支出の方はしっかりとコントロールしまして、昨年総会で承認された若干の赤字の予算収支よりも大きく好転し、後ほどご説明があるとおりの黒字の決算となっております。

これを受けまして、平成 30 年度事業計画及び予算(案)におきましては、現在の事業をしっかりと着実に遂行していくとともに、賦課金・立会料の 20%減額請求措置の継続をご提案したいと考えております。また、本年は当協会創立 50 周年と節目の年であり、秋に記念式典の開催を予

定しております。また、それに付随する記念事業も計画しております。さらには、現在使用している業務システムが 20 年を超えた古いものとなっておりますので、新しいシステムにリプレースしたいと考えており、こちらも後ほどご提案したいと思っております。

これらの案件におきましては、先ほど開催された当協会の理事会でご審議いただきご了承いただいております。

本総会におきましてご審議いただきご承認いただけただら着実に実行していきたいと考えております。

以上、宜しくご審議のほど、お願い致します。

前田新会長就任あいさつ



ただいま議長から、会長に選任された旨の紹介がありました、双日株式会社の前田でございます。

当協会の理事に平成 30 年 5 月に就任いたしており、植物検疫関係業務や協会の内容についてはまだ知見が必ずしも十分では

ございませんし、会長職については不案内であります。

今後は、植物検疫当局のご指導、両副会長、理事の方々のご支援、並びに会員の皆様方のご協力により、職責を全うしていきたいと考えますので、よろしくお願ひいたします。

東京植物検疫協会新役員 (平成 30 年 5 月 21 日改選、順不同)

会 長	前 田 馨	双 日 株 式 会 社	理 事	細 川 大 介	日 本 通 運 株 式 会 社
副会長	河 野 和 夫	東 京 青 果 貿 易 株 式 会 社	“	田 中 幸 資	望 月 海 運 株 式 会 社
“	加 島 雅 彦	株 式 会 社 ダ イ ト ー コ ー ポ レ ー シ ョ ン	“	川 又 正 寿	日 東 富 士 製 粉 株 式 会 社
専務理事	川 口 嘉 久	東 京 植 物 検 疫 協 会	“	奈 良 場 三 郎	三 菱 倉 庫 株 式 会 社
理 事	網 野 真	伊 藤 忠 商 事 株 式 会 社	“	小 柳 博 嗣	新 興 海 陸 運 輸 株 式 会 社
“	安 部 賢 司	住 友 商 事 株 式 会 社	“	内 田 祐 司	株 式 会 社 三 協
“	重 田 和 康	兼 松 株 式 会 社	“	清 水 伸 太 郎	関 東 港 業 株 式 会 社
“	岡 本 卓 馬	三 菱 商 事 株 式 会 社	監 事	富 樫 治 幸	輸 入 食 糧 協 議 会
“	門 倉 秀 明	丸 紅 株 式 会 社	“	宮 尾 徹	海 外 貨 物 検 査 株 式 会 社
“	奥 村 隆	三 井 物 産 株 式 会 社			

大友横浜植物防疫所長あいさつ



本日は東京植物検疫協会総会に参加させていただき、ありがとうございます。

ご出席の皆様には、日頃から植物検疫行政の円滑な実施と推進にご理解とご協力を賜り感謝いたします。本席をお借りして厚くお礼申し上げます。

植物防疫所におきましては、今年度も引き続き、迅速かつ適切に植物検疫業務を行って参る所存ですので、ど

うぞ宜しくお願いいたします。

この機会に、最近の植物防疫所の業務状況を説明いたします。

昨年 1 年間の全国における輸入検査実績(平成 28 年との数量比)は、概ね横ばいでしたが、増加したのは、肥飼料・その他雑品(110%)で、増加分のそのほとんどが、バイオマス燃料と思われれます。減少したのは、球根類(90%)及び木材(89%)でした。

東京港では増加したのは、苗類(261%)、切り花(112%)、まめ類(117%)、肥飼料・その他雑品(124%)であり、減少したのは、球根類(91%)、種子類(92%)、こく類

(89%) でありました。

それから、植物検疫関係では様々な動きがありますので紹介します。

平成23年以降、国際ルールへの調和を図りつつリスクに応じた植物検疫を実施していくため、輸入植物検疫措置の見直しを計画的に推進しているところです。このような中、既にいわゆる第4次改正までが実施されております。

輸入検疫では当該第4次改正のうち、施行されていなかった輸出国での栽培地検査については、輸出国のほ場で検査を実施し、対象の検疫病害虫の発生がないことを確認して輸出する必要があるため、1年間の猶予期間を設け、昨年5月に施行されたところです。

当該施行から既に1年が経過するところではありますので、既に皆様方は第4次改正について十分に精通されていることと思います。

植物防疫所のホームページでは、関係者の皆様が、第4次改正の改正部分も含め、植物の輸入条件を容易に検索できるよう「輸入条件に関するデータベース」を設けています。関係する皆様におかれては、輸入条件を正確に把握していただくため、引き続きご利用いただくようお願い申し上げます。

次に所要の検疫措置を条件に輸入禁止植物の輸入を認める、いわゆる「条件付き輸入解禁」についてですが、これまでに27の国・地域から、のべ101品目の植物が解禁されています。最近の状況ですが、昨年10月にイスラエル産かんきつ類生果実のうちスウィーティの処理基準が追加変更されました。また、本年1月に豪州産アカド生果実の輸入解禁を行いました。さらに、本年4月にトルコ産グレープフルーツ及びレモン生果実については、国際基準に準拠して処理基準の変更が行われました。

輸出検疫については、農林水産物・食品の輸出額1兆円の早期達成に向けた植物防疫所でのきめ細かな対応として、様々な取組を行っているところです。

特に中国向け精米では5月に、指定精米工場2施設及

び登録くん蒸倉庫5施設の追加等が日中間で合意され、何れも輸出拡大につながるものと期待しています。

国内検疫では、ジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除を平成28年10月から開始しております。また、平成22年から緊急防除を実施しているウメ輪紋ウイルスについても、引き続き根絶に向け対応しております。さらには、昨年9月に、長野県においてアブラナ属に生育不良をもたらすデンサイシストセンチュウの発生が我が国で初めて確認され、本年4月から当該線虫の根絶に向けた緊急防除を開始したところです。

検疫くん蒸剤につきましては、穀類等から発見されるグラナリアコクゾウムシに対する新たなリン化アルミニウムによる消毒基準の確立に向け、試験等にも取り組み、この結果に基づき、本年1月にグラナリアコクゾウムシに対するリン化アルミニウムくん蒸の農薬登録がなされました。

以上、簡単に動向を説明させていただきましたが、終わりに、貴協会、並びにご出席の皆様方の益々のご発展をお祈りしますとともに、植物検疫への一層のご理解とご協力をお願いして挨拶といたします。

4月13日付、トルコ産グレープフルーツ及びレモンの生果実の低温処理条件の変更に係る植物検疫実施細則の一部改正について

○「グレープフルーツ及びレモンの生果実」が、「グレープフルーツその他のシトラス・パラディシ及びレモンその他のシトラス・リモン」に改正された。同改正により、シトラス・パラディシ (*Citrus paradisi*) に含まれるグレープフルーツ、オロブロンコ、スウィーティなどの生果実及び、シトラス・リモン (*Citrus limon*) に含まれるレモン品種の生果実となった。

○低温処理による消毒条件については、グレープフルーツ、及びレモンのそれぞれ果実中心部の温度、消毒期間が変更された。その他輸入条件の詳細については、植物防疫所ホームページをご確認下さい。

会員の異動 (平成30年4月1日～平成30年5月31日)

☆入会会員

4月1日	(株) エコリーフ	[商社]	〒675-0062	兵庫県加古川市加古川町美乃利279-1	☎ 079 (497) 7081
4月1日	(株) ニチリウ永瀬	[商社]	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-14-3	☎ 092 (433) 5708
4月1日	(株) 泰運商会	[運輸]	〒104-0032	中央区八丁堀4-8-2	☎ 03 (3552) 2596
4月16日	(株) 洛陽	[商社]	〒612-8486	京都市伏見区羽束師古川町337	☎ 075 (921) 2200
5月1日	(株) ワイケイ商運	[運輸]	〒231-0014	横浜市中区常盤町2-17	☎ 045 (651) 9701
5月15日	(株) 南九	[商社]	〒893-0047	鹿児島県鹿屋市下堀町9578-5	☎ 092 (663) 1860

☆退会会員

4月19日 ニッカプランニング(株) 4月30日 (株) 明興商事

☆社名変更

4月1日 第一倉庫(株) ← (株) M E S ファシリティーズ

☆交代役員

5月25日 副会長 原 雄 二 東京青果貿易株式会社 (前任者:河野和夫)

東京港輸入植物品目別統計表

(平成30年1月～4月累計)

品目	単位	コンテナ詰			在来船積		合計	
		本数	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量	検査数量	不合格数量
栽植用植物	個	15	522,928	1,000	0	0	522,928	1,000
栽植用球根類	個	38	6,767,365	0	0	0	6,767,365	0
アマリリス	"	7	73,740	0	0	0	73,740	0
チューリップ	"	0	0	0	0	0	0	0
ユリ	"	31	6,693,625	0	0	0	6,693,625	0
栽植用種子	kg	158	1,455,209	0	0	0	1,455,209	0
草花・樹木	"	0	1,623	0	0	0	1,623	0
野菜	"	70	255,488	0	0	0	255,488	0
普通・特用作物	"	20	302,282	0	0	0	302,282	0
牧草・芝草	"	40	671,205	0	0	0	671,205	0
切花、切葉、切枝	個	576	93,958,223	3,809,018	0	0	93,958,223	3,809,018
アンスリウム	"	0	0	0	0	0	0	0
オンシジューム	"	57	2,839,630	74,210	0	0	2,839,630	74,210
キク	"	268	22,059,560	398,350	0	0	22,059,560	398,350
シダ(レザーフアン)	"	43	9,309,700	10,000	0	0	9,309,700	10,000
果実	kg	4,634	82,272,749	4,475,079	86,297,880	70,082,941	168,570,629	74,558,020
オレンジ	"	804	11,442,872	0	0	0	11,442,872	0
グレープフルーツ	"	512	10,754,633	477,608	0	0	10,754,633	477,608
タンジェロ(ミネオラ)	"	378	6,630,652	0	0	0	6,630,652	0
レモン	"	408	8,965,877	0	0	0	8,965,877	0
パイナップル	"	188	3,725,075	149,118	9,429,058	8,259,658	13,154,133	8,408,776
バナナ	"	497	8,550,692	1,434,481	72,605,014	61,823,283	81,155,706	63,257,764
マンゴウ	"	44	637,275	0	0	0	637,275	0
キーウイフルーツ	"	80	1,344,455	0	4,256,965	0	5,601,420	0
ブドウ	"	263	4,395,408	0	0	0	4,395,408	0
野菜	kg	8,655	164,009,378	1,763,360	94	0	164,009,472	1,763,360
カボチャ	"	451	10,433,083	864,600	0	0	10,433,083	864,600
サヤエンドウ(キヌサヤ)	"	13	100,860	0	0	0	100,860	0
パプリカ	"	68	441,835	0	0	0	441,835	0
メロン(ハミウリ含む)	"	44	824,749	0	0	0	824,749	0
キャベツ	"	1,509	29,280,150	79,440	0	0	29,280,150	79,440
セロリ	"	74	1,238,515	76,140	0	0	1,238,515	76,140
ナガネギ	"	789	10,458,076	11,870	0	0	10,458,076	11,870
ニンニクの芽	"	24	609,518	0	0	0	609,518	0
ハクサイ	"	362	6,150,675	351,990	0	0	6,150,675	351,990
ブロッコリー	"	412	3,792,903	109,664	0	0	3,792,903	109,664
レタス	"	603	7,044,698	79,994	0	0	7,044,698	79,994
タマネギ	"	1,831	45,129,581	112,620	0	0	45,129,581	112,620
ニンニク	"	231	3,416,809	0	0	0	3,416,809	0
アスパラガス	"	23	241,898	24,385	0	0	241,898	24,385
ゴボウ	"	120	3,156,574	0	0	0	3,156,574	0
サトイモ	"	30	648,570	0	0	0	648,570	0
ショウガ	"	216	4,740,621	10,780	0	0	4,740,621	10,780
ニンジン	"	661	17,418,545	25,000	0	0	17,418,545	25,000
こく類	kg	3,183	66,255,300	84,000	69,744,557	0	135,999,857	84,000
オオムギ	"	14	249,940	0	0	0	249,940	0
エンバク	"	120	2,483,392	0	0	0	2,483,392	0
コムギ	"	132	2,645,593	0	69,744,557	0	72,390,150	0
コメ	"	715	13,722,541	0	0	0	13,722,541	0
ソバ	"	82	1,640,556	0	0	0	1,640,556	0
トウモロコシ	"	60	1,099,117	84,000	0	0	1,099,117	84,000
モルト	"	2,010	43,446,300	0	0	0	43,446,300	0
まめ類	kg	3,111	62,781,751	125,576	0	0	62,781,751	125,576
エンドウ	"	35	733,118	0	0	0	733,118	0
ダイズ	"	2,920	59,162,274	125,576	0	0	59,162,274	125,576
ラッカセイ	"	91	1,855,103	0	0	0	1,855,103	0
嗜好香辛、薬染料、その他食品	kg	1,416	21,469,747	0	0	0	21,469,747	0
カカオ	"	23	434,727	0	0	0	434,727	0
コーヒー	"	17	185,168	0	0	0	185,168	0
タバコ	"	185	3,394,130	0	0	0	3,394,130	0
アーモンド	"	383	6,396,119	0	0	0	6,396,119	0
クリ	"	8	90,122	0	0	0	90,122	0
クルミ	"	257	4,073,716	0	0	0	4,073,716	0
ポップコーン	"	124	2,489,834	0	0	0	2,489,834	0
油料、肥飼料、その他雑品	kg	9,504	215,229,943	90,119	0	0	215,229,943	90,119
乾燥牧草(ヘイ)	"	7,070	162,782,234	90,119	0	0	162,782,234	90,119
アニマルフィード	"	10	98,295	0	0	0	98,295	0
アルファルファヘイキューブ・ペレット	"	572	14,678,390	0	0	0	14,678,390	0
コーンコブミール	"	3	75,600	0	0	0	75,600	0
飼料大豆カス、ペレット	"	0	0	0	0	0	0	0
ビートパルプペレット	"	8	201,910	0	0	0	201,910	0
イネワラ	"	47	776,574	0	0	0	776,574	0
ココピート	"	175	3,280,320	0	0	0	3,280,320	0
ココヤシ園芸資材	"	115	2,413,093	0	0	0	2,413,093	0
ビートモス	"	371	8,229,363	0	0	0	8,229,363	0
ミズゴケ	"	17	42,330	0	0	0	42,330	0
タケ	"	42	643,220	0	0	0	643,220	0
木材	m³	25	308	0	0	0	308	0
** 総合計 **	kg	30,661	613,474,077	6,538,134	156,042,531	70,082,941	769,516,608	76,621,075
	個	629	101,248,516	3,810,018	0	0	101,248,516	3,810,018
	m³	25	308	0	0	0	308	0

注) 主要品目のみ掲載。携帯品、郵便物及び他港からの荷受分は含めない。